

花いっぱい おもてなし事業

長井市心のまちづくり
基金補助事業

時庭グラウンドゴルフクラブ会長 横山 勲

ほとばしる熱いエネルギー

時庭駅周辺の環境を見ると、北側(長井側)の区域は先輩たちがグラウンドゴルフふれあい広場として整備されてきたのですが、南側(今泉側)はまったく手付かずの萱や葎などが生い茂る広大な旧鉄道用地でした。

長井市におけるフラワー長井線時庭駅を立地的に見ると、JR線から分かれて花の長井に入る最初の駅でいわば南の玄関口にあたります。その玄関口に位置するところなのに、下記の課題がありました。そこで……、再生のプロジェクトが始まりました。

課題

- 広大な荒廃地では、花の長井をうたっている長井市とフラワーを冠する長井線にとって恥ずべく景観。
- 近隣の農地耕作者から、害虫被害による苦情続出。

改善に向け整備班を組織

整備方針

- 南の玄関口に恥じない環境整備を行う。
- 花の長井のフラワー長井線をご利用のお客様の心が和むようなおもてなしが出来る整備を行う。
- 世代を超えたふれ合いと、花と食育のおもてなしエリアとして整備する。



子どもから大人まで参加して

「時庭駅」(周辺)再生!!

- 畑地化整備を行い、春一番の花を見せる水仙、また、あやめと時庭駅の名物であった立葵の復活植栽、そして食育とふれ合いの出来る蕎麦の栽培を行い、秋には自分たちが種をまいた蕎麦を食べ、食する事の出来る有難さと世代を超えたふれ合いで敬老と慈しみの心の醸成が期待できる。
- 事業が完結すれば、時庭駅のホームを中心に南から北まで四季折々の花たちが可憐な姿におめかしし、フラワー長井線ご利用のお客様の心が和むおもてなしをしてくれるでしょう。



—諸先輩から学ぶ「地域への愛しみの心」—

時庭駅協力会会長 大場 政司

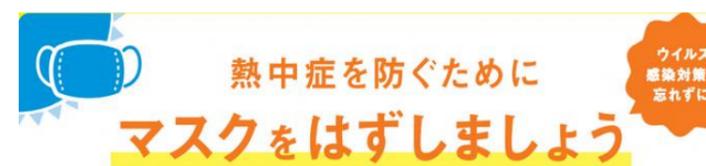
“背丈寄りも高い雑草に覆われ、うっそうとした風景”そんな数年前までの時庭駅周辺の景観が諸先輩方のご尽力で一変しました。

北側に『グラウンドゴルフ場・はす田・東家・藤棚のある休憩所』からなる“ふれあい広場”ができ、駅のホームには『コンテナガーデン』が季節の花を咲かせ、そして南側には『そば畑・花畑』まで次々と姿を現しました。地域外からの見学者も増えているとのこと。

地域の環境を整備する目的とともに、“人々が交流する場所が必要”という高い“志”に「時庭駅協力会」としても可能な範囲ですが、作業面・予算面でのサポートなど、後世に引き継ぐ為のお手伝いをさせていただいております。

最後に、時庭グラウンドゴルフクラブ様、時庭ミニデイサービス会様、長生会様、田仲婦人部様、井上洋二郎様、駅南整備班様など、ご協力いただいております全ての皆様に感謝申し上げます。

熱中症予防 × コロナ感染防止で健康な生活を!!



マスク着用により熱中症のリスクが高まります
熱が皮膚から逃げにくくなる、気づかいうちに脱水になるなどの恐れがあります。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気など「新型コロナ対策」を両立させましょう。

〔マスク着用時は〕

激しい運動は避けましょう

のどが潤いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

(注) この記事は、厚生労働省のホームページを基に作成しています。